

平成 20 年 1 月から平成 26 年 12 月までの間に 膵全摘術を受けられた方へ

防衛医科大学校病院 肝胆膵外科では現在、下記の調査研究を実施しております。

研究テーマ：膵全摘症例における術後代謝および栄養状態に関する検討

膵全摘術は、膵内外分泌機能を喪失させ、術後インシュリンを用いた血糖管理が必須となります。今回我々は膵全摘術が術後内分泌や栄養に与える影響について検討します。

本研究では、平成 20 年 1 月から平成 26 年 12 月までの間に膵全摘術を施行した方を対象として、術後の体重変化、栄養状態やインシュリン使用量について検討します。

この研究は、本校の倫理審査委員会で倫理性・科学性が検討され、承認されています。また、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、あなた個人を特定できるような情報はふせられたままデータを集計しますので、あなたのプライバシーは厳重に守られます。

何か不明な点がありましたら、またより詳しくお聞きになりたい方は、担当医までお問い合わせください。本研究への協力を賛同されない場合は、担当医に申し出ていただくか、下記連絡先まで FAX にてご連絡ください。その場合はあなたのデータを集計に用いることはいたしません。

平成 28 年 1 月

防衛医科大学校病院 肝胆膵外科

山本順司

青笹季文

TEL: 04-2995-1637

FAX: 04-2996-5205

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2